（別添２）

目　　次

Ⅰ．研究体制 ---------- 1

Ⅱ．総括研究報告

妊娠初期の感染性疾患スクリーニングが
母子の長期健康保持増進に及ぼす影響に関する研究の進捗について--------- 6
横浜市立大学　大学院医学研究科　生殖生育病態医学　教授　宮城　悦子

Ⅲ．分担研究報告

COVID-19感染の動向と対策について---------- 11
横浜市立大学　大学院医学研究科　生殖生育病態医学　准教授　倉澤　健太郎-

妊娠初期の感染性疾患検査結果に対する妊婦自身の認識はどの程度正しいか②
妊娠初期の感染性疾患スクリーニングが母子に及ぼす影響に関する前向き観察研究より---------- 38
横浜市立大学附属市民総合医療センター総合周産期母子医療センター
助　教　小田上　瑞葉
准教授　青木　茂

妊婦健診として行われる子宮頸がん検診の有用性と適正実施方法に関する研究
---------- 50
横浜市立大学　大学院医学研究科　生殖生育病態医学　助教　水島　大一
教授　宮城　悦子

日本産科婦人科学会データベースを利用した妊婦健康診査に関する研究
～感染症および10代妊娠の検討～ ---------- 58
獨協医科大学　医学部公衆衛生学講座　教授　小橋　元
西田　恵子
細川　義彦

三重県における妊婦サイトメガロウイルス(CMV)スクリーニング---------- 74
三重大学　大学院医学系研究科生命医科学専攻・病態解明医学講座・生殖病態生理学分野
助教　鳥谷部　邦明
助教　田中　佳世
講師　田中　博明
教授　池田　智明

小田原市立病院における妊婦健診における感染性疾患スクリーニング ----- 77
小田原市立病院　　産婦人科　　担当部長　　丸山　康世
横浜市立大学　大学院医学研究科生殖生育病態医学　　教授　宮城　悦子

Ⅳ．研究成果の刊行に関する一覧表 ---------- 81